

大阪大学総長 殿

申込みの権限を有している方
をご記載ください。法人の代表
者以外も可です。

20XX年〇〇月〇〇日

住所 大阪府吹田市山田丘1番1号

機関名 産学共創株式会社

役職名・氏名

代表取締役 阪大 太郎

変更理由は詳細にご記
載ください。

共同研究変更申込書

押印は不要としてお
ります。
電子データでご提出
ください。(word ファ
イルで頂けますと契
約書案作成上、たいへ
ん助かります。)

20XX年〇〇月〇〇日付け契約の下記題目にかかる共同研究について、国立
共同研究規程を遵守の上、下記のとおり変更を申し込みます。

1 共同研究の題目	〇〇材料の作成と評価に関する研究				
2 変更理由	原料ごとの特性が大きく異なることから、効果的な組合せを検 討する必要が生じたことにより、当初の計画の日程では達成でき ない見込となったため、期間を延長する。また、評価対象の増加に よる企業等共同研究員の派遣者追加及び月数の増加に伴い、必要 な費用を増額する。				
3 研究目的及び内容	目的： 変更なし	内容： 変更なし	<p>変更がない場合、【変更前】・【変 更後】の文言を削除し、「変更 なし」とご記載ください。</p> <p>産学官連携活動の推進にかかる経費です。2021年 4月以降に増額いただく場合は直接経費の30%の 額となります。端数は切り上げとし、30%以上の 額をご記載ください。</p> <p>【重要】産学官連携推進活動経費の率の適用につ いての詳細は以下リンク先をご確認ください。</p> <p>https://www.ccb.osaka-u.ac.jp/news/ 【重要】共同 研究等における産学官連携推進活動/</p>		
4 研究期間	【変更前】 20XX年00月00日 から 20XX 【変更後】 20XX年00月00日 から 20XX		https://www.ccb.osaka-u.ac.jp/news/ 【重要】共同 研究等における産学官連携推進活動/		
5 研究実施場所	変更なし				
6 研究に要する経費の負 担額(消費税額及び地方 消費税額を含む)	研究料は月額 36,600円/人です。	直接経費	研究料	産学官連携 推進活動経費	合計
		【変更前】 2,000,000円	【変更前】 73,200円	【変更前】 400,000円	【変更前】 2,473,200円
		【変更後】 3,000,000円	【変更後】 146,400円	【変更後】 700,000円	【変更後】 3,846,400円
		【差引追加額】 1,000,000円	【差引追加額】 73,200円	【差引追加額】 300,000円	【差引追加額】 1,373,200円
7 契約書協議窓口	所属・氏名：〇〇営業部 〇〇〇課 〇〇 〇〇 住所：〒 電話：00-0000-0000 メール： aaa-aaaa@aaaaaaaa.co.jp ----- 契約書及び請求書の送付先が窓口と異なる場合は以下にも記入 書類送付先・氏名： 書類送付先住所：〒 電話： メール：				

2021.1 様式【機密性 2】

8 その他必要な事項	<div data-bbox="798 96 1394 208" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 複数年度契約で、年度毎ごとの分割納付をご希望の場合、納入時期・金額をご記載ください。また、国のプログラム事業等で行う共同研究の場合はその旨をご記載ください。 </div> <p>経費は分割納付 第1回：686,600円(変更契約締結後所定の期日) 第2回：686,600円(20XX.00.00まで)</p> <p>研究経費の増額を含む変更契約の場合、増額分の研究経費について以下どちらか該当する項目をチェック</p> <p><input type="checkbox"/> 2021年3月31日以前の研究費を含む (全額について産学官連携推進活動経費の率は20%を適用)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 2021年4月1日以降の研究費のみ (経過措置の条件を満たさない場合、産学官連携推進活動経費の率は30%を適用)</p>
------------	---

大阪大学記入欄

部局承認年月日	20XX年 ○○月 ○○日
部局連絡担当者	所属：○○研究科○○係 氏名：○○ (内線 17X - ○○○○)
付随データの有無 (契約書案等)	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

2021.1 様式【機密性 2】

研究担当者一覧：変更申込時状況

研究の題目：○○材料の作成と評価に関する研究

本変更前

直近の担当者表について、ご記載ください。
例：3 回目の変更の場合、原契約ではなく 2 回目の担当者表を記載

区分	氏名	所属・職名	本研究における具体的な役割
大阪大学	※○○ ○○	大学院○○研究科・教授	評価手法指導、評価結果に基づく検討・新手法考案
	○○ ○○	大学院○○研究科・助教	△△を用いた○○材料の合成・合成条件の検討
企業等	※○○ ○○	○○管理部・主任研究員	××を用いた○○材料の合成・合成条件の検討
	◎○○ ○○ (00.0月、00.0月)	○○開発部・研究員	☆☆法、□□法、◇◇法を用いた評価
	○○ ○○	○○開発部・研究員	▽▽を用いた○○材料の合成

研究代表者には氏名の前に※印を付してください。企業等共同研究員(研究料が必要)には氏名の前に◎印を付してください。

本変更後

変更箇所には着色をお願いします。

区分	氏名	所属・職名	本研究における具体的な役割
大阪大学	※○○ ○○	大学院○○研究科・教授	評価手法指導、評価結果に基づく検討・新手法考案
	○○ ○○ (00.0月まで)	大学院○○研究科・助教	△△を用いた○○材料の合成・合成条件の検討
	△△ △△ (00.0月より参加)	大学院△△研究科・准教授	△△を用いた○○材料の合成・合成条件の検討
企業等	※○○ ○○	○○管理部・主幹研究員	××を用いた○○材料の合成・合成条件の検討
	◎○○ ○○ (00.0月、00.0月、00.0月)	○○開発部・主任研究員	☆☆法、□□法、◇◇法を用いた評価
	○○ ○○ (00.0月まで)	○○開発部・研究員	▽▽を用いた○○材料の合成
	◎△△ △△ (00.0月より参加) (00.0月)	○○開発部・研究員	▽▽を用いた○○材料の合成、◇◇法を用いた評価

研究代表者には氏名の前に※印を付してください。
企業等共同研究員(研究料が必要)には氏名の前に◎印を付し、本学での研究実施期間をご記載ください。

原契約締結以降、研究担当者の変更がある場合は、その年月(日)について記載のほどお願い致します。